

2012-13 年度国際ロータリー第 2790 地区

分区ガバナー補佐 各位

クラブ職業奉仕委員長 各位

クラブロータリー情報委員長 各位

クラブ研修委員長 各位

地区職業奉仕委員会から関係皆様へのお願い

次年度地区職業奉仕委員会は、委員会活動に関して再確認するために、改めてのご案内を申し上げます。先に行われました、地区協議会に於いて配布された冊子 15 ページに記載されている、2012-13 年度の要望事項 1. 職業奉仕の更なる推進 2. クラブ会員の研修による「クラブのサポートと強化」を、今一度再読頂き改めて良く理解を願いたいと思います。

更には、28 ページから記載されております地区職業奉仕委員会の年度活動指針も、要旨を述べておりますので、今一度の認識と活動の確認をお願い致します。

次年度の地区職業奉仕委員会は、2790 地区第 85 番目のクラブと位置付けて、各クラブ委員会と同じ立ち位置をもって、職業奉仕の理解と推進を計るべきクラブ委員会の役割を大切に考えて、各自の実例をもって話し合い語り合える、双方向意見交流の意義を見いだせる活動としました。

ロータリーの根本である定款第 4 条綱領の推進を柱にして、職業人であるロータリアンの倫理観を高め尊敬される模範的な職業人としてあるべき姿を、お互いに語り合える中から感化を受けて、皆さんと学び合ってみたく切望致します。

得居ガバナーエレクトも一緒に考えていただいた、ロータリー情報研究会のテーマである、「職業奉仕に生きること 話し合い 語り合おう」のもとに集うロータリー情報研究会を、有意義かつ自己研鑽の場にするためにも、双方向意見交流の場を価値あるものになりたいと思います。

定款第 8 条職業分類によって選ばれてロータリアンになった私達は、日々献身的な職業の繁栄に邁進していますが、クラブ内で一層倫理観を磨き上げる推進をし、世の中の人々から尊敬をうけ模範的な職業人として信頼をえることも、ロータリー活動の恩恵と受け止めています。

今こそロータリー情報やクラブ研修の委員会の皆さんと一緒に、ロータリアンの基本である道徳心と倫理観を高揚させるために、自身が職業奉仕に生きていることを話し合い、語り合おうとする学びの志向は大きな財産であると信じます。

まずは各ガバナー補佐の御理解とご支援を仰ぎながら、2 分区ごとのクラブ委員長セミナーを開催致します。ロータリアンが誇りとしている職業奉仕を語り合い、その双方向意見交流の成果をもって、分区単位で開催される、情報研究会ではテーブルごとのマスターになり、クラブメンバーからも素晴らしい職業奉仕の実践効果を引き出してほしく思います。

クラブ委員会活動に於いても、お互いに切磋琢磨して磨き合えるクラブ例会とすれば、おのずと職業人の資質が高まりロータリーの有益性に誇りをもって、積極的に参加することができると思いますし、委員会の垣根をこえた職業奉仕の理解は、人として成長できる大きな意義や価値がうまれると思います。

謙虚な心で倫理観や道徳心を持ち、模範的で善良な職業人を発揮させるために、日常生活の中で如何に工夫をしているかを自由闊達に話し合い語り合うことが、次年度の職業奉仕委員会活動の柱になっています。

ガバナー補佐が主催し地区職業奉仕委員会が運営に携わる、各分区開催のロータリー情報研究会では、参加された皆様が世の中の人々に対して献身的に職業道徳を高めている様を、お互いに再認識し伝播し合うことで模範的な善き職業人の姿を感化するためにも、大いに話し合い語り合う場の感動が大きなことを信じます。

地区協議会で配布しました、**地区委員会作成の冊子にある4つの挿話をよく読みこみ、委員長セミナーやロータリー情報研究会当日には持参をして頂き、各自日常の職業奉仕に照らし合わせた実例として発表して頂き、職業奉仕に生きること 話し合い 語り合う委員会活動にしていきたいと切望しますので、重ねて尚一層の御理解とご協力をお願い致します。**

2012-6-20

2012-13 年度国際ロータリー

第 2790 地区職業奉仕委員会

お問い合わせは、地区職業奉仕委員長の海寶勘一(千葉西 RC)までお願い致します。

携帯電話 090-3108-4357 固定電話 043-231-2141 FAX043-231-1780 Email: kskaihou@cnc.jp